様式1

**学術集会等発表者のCOI 申告書**

登録番号　:

演者氏名(全員):

演題名:

共同演者全員について発表演題に関連して、登録時に前年から過去**3**年間の開示すべきＣＯＩ関係にある企業・組織または団体との利益相反状態を記載する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目　 | 該当の状況 | 有の場合，企業名などの記載 |
| 1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職などの有無と報酬額

（1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載） | （全員）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 株の保有と、その株式から得られる利益

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載） | （全員）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬

（1つにつき年間100万円以上のものを記載） | （全員）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表）に対し、研究を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料など

（1つの企業・団体からの年間合計50万円以上のものを記載） | （全員）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料

（1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載） | （全員）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（委託受託研究、共同研究）など

（1つの企業・団体から支払われた総額が年間100万円以上のものを記載） | （全員）　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄付金（奨励寄付金）などの有無（1つの企業・団体から申告者個人または申告者が所属する部局、研究室の代表者に支払われた総額が年間100万円以上のものを記載）
 | （全員）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座

（企業などからの寄付講座に所属している場合に記載） | （全員）有　・　無 |  |
| 1. 研究とは無関係な旅行，贈答品など

（1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載） | （全員）　有　・　無 |  |

本利益相反自己申告書は、抄録掲載後2年間保管されますが、不採用の場合は、破棄され返却されません。

申告日　　　　　　年　　　　月　　　　日

代表：筆頭発表者 (自署)